



## 審査経過

福井委員長が開会を宣告し、会議成立宣言の後、会議録署名者に中村委員、上村委員を指名した。その後、直ちに議事に入り、本日3月23日の本会議において審査付託を受けた「議案第47号 令和元年度伊勢市一般会計補正予算（第8号）中、教育民生委員会関係分」外1件を審査し、委員長報告文の作成については正副委員長に一任することで決定し、委員会を閉会した。

なお、詳細は以下のとおり。

開会 午前11時15分

### ◎福井輝夫委員長

ただいまから教育民生委員会を開会いたします。

本日の出席者は7名でありますので、会議は成立しております。

これより会議に入ります。会議録署名者2名は、委員長において中村委員、上村委員の御両名を指名いたします。

本日、御審査いただきます案件は、「議案第47号 令和元年度伊勢市一般会計補正予算（第8号）中、教育民生委員会関係分」と「議案第48号 伊勢市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について」であります。

お諮りいたします。審査の方法については委員長に御一任願いたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

### ◎福井輝夫委員長

御異議なしと認めます。そのように取り計らいをさせていただきます。

また、委員間の自由討議については、申し出がありましたら随時行いたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

## **【議案第47号 令和元年度伊勢市一般会計補正予算（第8号）（教育民生委員会関係分）】**

### ◎福井輝夫委員長

それでは、「議案第47号 令和元年度伊勢市一般会計補正予算（第8号）中、教育民生委員会関係分」を御審査願います。

補正予算書の20ページをお開きください。20ページから25ページの款11教育費を款一括で御審査願います。

御発言はありませんか。

野崎委員。

### ○野崎隆太委員

この教育費、個別の費目が上がっているところではないんですけれども、今年度最後の補正予算ということで、ちょっと全体を通して予算の執行に当たってですね、お伺いをしたいことがあるんですがよろしいですか。個別の費目ではないんですけれども。

◎福井輝夫委員長

はい、どうぞ。

○野崎隆太委員

今回その、こういう形でさまざまないろんな個別の対応ということで、G I G Aスクール構想であるとか、小学校のトイレの整備という形で費目として上がってくるわけなんですけども、この補正予算の個別の費目ではないにしてもですね、コロナウイルスの関係で少し授業時間数が減ったりだとかですね・・・。

◎福井輝夫委員長

それ、野崎委員、それ最後のほうで。ちょっと全体終わってからさせてもらいますんで、そこでよろしくお願いします。

○野崎隆太委員

はい。わかりました。

◎福井輝夫委員長

ほかに御発言ございませんか。

はい、吉井副委員長。

○吉井詩子副委員長

はい、すみません、今回G I G Aスクール環境整備事業ということで、3億もの予算が盛られておりますので、当初予算でもこの構想については少々質問させていただきましたが、1点だけお聞きしたいと思います。

この構想につきましては、一人一台子供さんに端末を配備するっていう、そのために高速大容量の通信ネットワークを整備する事業であると理解をいたしております。国のほうからこのことに関しまして調査の依頼の文書が来ておるとは思いますが、この中でその文書の中に、小5、小6、中1を優先する、他の学年については特別支援学級を優先すること、とありますが、この点について市ではどのように考えていらっしゃいますでしょうか。

◎福井輝夫委員長

教育研究所所長。

●西村教育研究所所長

委員の御質問にお答えいたします。G I G Aスクール構想の内容につきましては、伊勢市としましては国が示すスキームに合わせ、令和2年度には校内LANを整備し、令和5年度までに児童生徒一人一台の端末が配備できるように進めていく予定でございます。

国が言います他の学年は、特定支援学級席を優先すると言いますのは、国のスキームのほうが令和2年度には何年生を対象に端末を整備しなさいということをおっしゃって、国のスキームに合わない場合につきましては、他の学年を市町村で申請する場合は特別

支援席のほうを優先するということになっております。伊勢市におきましては、国の施策にのっとりまして、国の言うスキームに合わせて申請していく予定でございますので、当初より特別支援学級席のほうは計上して申請していく予定でございます。以上でございます。

◎福井輝夫委員長

吉井副委員長。

○吉井詩子副委員長

ありがとうございます。まずは国のスキームどおりでやっていくと、そしてまた特別支援学級についても、今までも優先というか、きちんとしていくということで、また今回もしていくということで理解をしたいと思います。

令和5年度に向けて、全員っていうことを目指していくってことです。現在、保育園に通われている方とかが今度1年生とかで上がってくるわけなんです。その今保育園とかに通われている方の特別支援学級に対象になるようなお子さんもいらっしゃると思いますので、そのような情報の連携ってことを発達支援室であるとかそのような関係と連携されているかどうかお聞かせ願いたいと思います。

◎福井輝夫委員長

教育研究所所長。

●西村教育研究所所長

今のところ連携のほうはさせていただいておりませんが、一人一台ということも想定しまして、今後そういうふうな連携につきましても考えていく必要があるかと考えております。

◎福井輝夫委員長

吉井副委員長。

○吉井詩子副委員長

はい、ありがとうございます。発達支援室は、教育と保育の連携ということをやはり目指して元々つくられたものであると思いますので、その他のことは連携もされておると思いますが、この情報機器についても連携をしていただくように、また取り組みを強化していただくようよろしくお願いいたします。以上です。

◎福井輝夫委員長

他に御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井輝夫委員長

他に御発言もないようですので、款11教育費の審査を終わります。

以上で、議案第 47 号中、教育民生委員会関係分の審査を終わります。  
続いて討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井輝夫委員長

ないようですので、以上で討論を終わります。

お諮りいたします。「議案第 47 号 令和元年度伊勢市一般会計補正予算（第 8 号）中、教育民生委員会関係分」については、原案どおり可決すべしと決定いたしまして、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井輝夫委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

### **【議案第 48 号 伊勢市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について】**

◎福井輝夫委員長

次に、「議案第 48 号 伊勢市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について」を御審査願います。

御発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井輝夫委員長

御発言もないようですので、以上で議案第 48 号の審査を終わります。

続いて討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井輝夫委員長

ないようですので、以上で討論を終わります。

お諮りいたします。「議案第 48 号 伊勢市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について」は、原案どおり可決すべしと決定いたしまして、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井輝夫委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

以上で付託案件の審査はすべて終了しました。

お諮りいたします。委員長報告文の作成については、正副委員長に御一任願いたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎福井輝夫委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

先ほど、野崎委員から全体についての質問がございました。野崎委員、許可しますのでどうぞ。

○野崎隆太委員

すみません、少しお時間をいただいてありがとうございます。先ほど少し先走ってしまいましたけども、今ですね、この新型コロナウイルスの関係で学校が休みになって、休校になってることは当然皆さん御存じだと思いますけども、その中で授業時間数が少し足りないのではないかと、来年度の対応でもう既に夏休みが減るのではないかと、そういったことも含めてですね、少し保護者の皆様の中から不安の声を幾つかお伺いをしておるんですけども。そのあたり、もし報告が今できることがあれば教えていただきたいのと、もし決定の時期がこのあたりということであれば、そこも含めて知っている情報があればぜひとも委員会を通じて共有いただければと思いますので、もしあればよろしくお願いをいたします。

◎福井輝夫委員長

学校教育課長。

●西岡学校教育課長

はい、失礼します。3月19日に国の方針を受けまして、県教委から通知がありました。内容はですね、児童生徒や学校の実態を踏まえつつ、令和2年度において補充のための授業や補習など必要な措置を講じるために必要な範囲で検討しておくこと、というふうな内容でございました。これを受けまして、伊勢市として令和2年度中に補充を考えておりますが、具体的な方針につきましては、今後検討し、早急に出していく方向でございます。以上でございます。

○野崎隆太委員

はい、わかりました。今の時点では決まっていないということなので、例えばその、夏休みであるとか土日であるとかを削るとかそういうところも含めてまだゼロベースで、また既に卒業してしまっている生徒に対する補講というの、今のところはまだ完全に白紙の状態ということで理解してよろしいですか。

◎福井輝夫委員長

学校教育課長。

●西岡学校教育課長

委員仰せのとおりでございます。

◎福井輝夫委員長

野崎委員。

○野崎隆太委員

わかりました。多くは申し上げませんが、そのようなことで保護者の方が不安に思

っていると言うとあれですけども、いろんなやっぱ噂が流れてもあれなので、できる限りこういうふうな方針で決めてくってということも含めてアナウンスをしていただければ平穏な日々が過ごせるかなと思いますので、一つよろしくお願いします。

◎福井輝夫委員長

はい、ほかによろしいですか。

以上で、御審査いただきます案件の審査は終わりましたので、これをもちまして教育民生委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

閉会 午前11時25分

上記署名する。

令和2年3月23日

委員長

委員

委員